

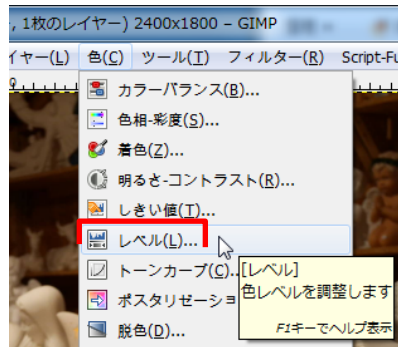
写真の白色補正と歪補正

GIMP(ギンプ)を極める! 第3回目。

I. 白色補正 (ホワイトバランス)

電灯の下で撮った写真は全体が赤味がかかります。本来 白であるべき所が白になるよう色補正します。

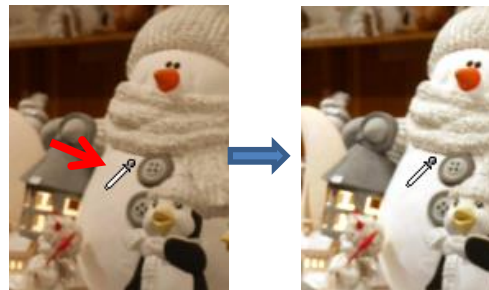
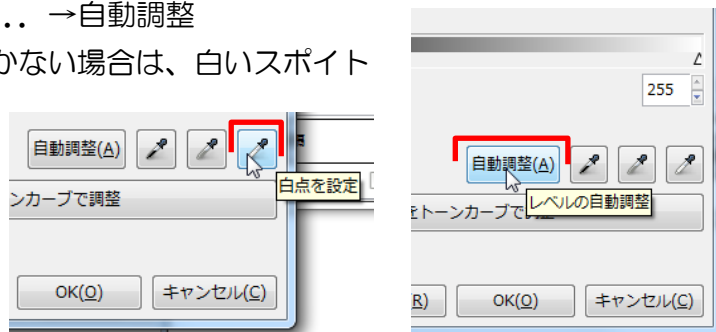
1. 対象となる写真を開きます。
ファイルー開く



2. 色ーレベル(L)... →自動調整

これでうまく行かない場合は、白いスポイトマークをクリックしてカーソルをスポイトマークにして写真の中の「白」部分をクリックします。

色が思うように補正されなければ、他の白部分をクリックして良い場所を探っていきます。



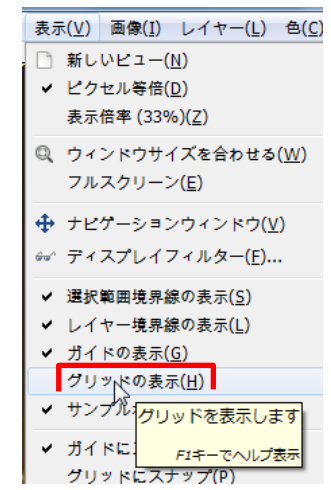
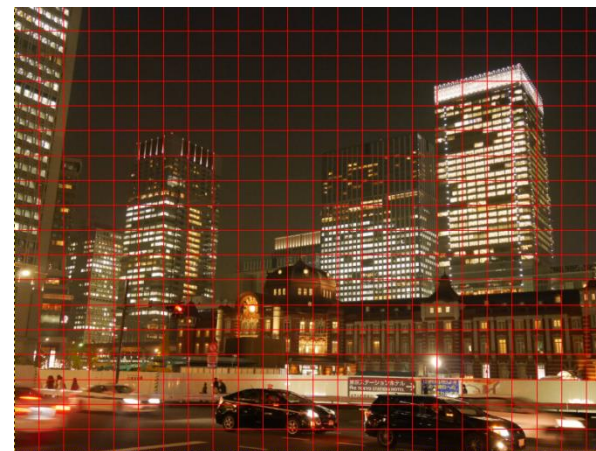
II. 歪の補正

広角で撮った建物の写真などは、どうしても上の方が小さく、かつ内側に傾きます。それはそれで建物の高さを感じさせ良いのですが、実際の目で見たそそり立つ威圧感がイマイチです。この歪を補正します。

1. 対象となる写真を開きます。
ファイルー開く
2. 画像ーグリッドの設定
色=赤、間隔=100/100



3. 表示ーグリッドの表示

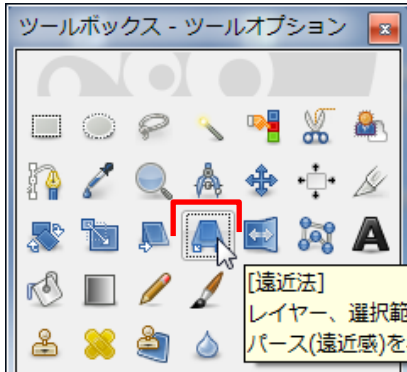


4. ツールボックスの中の「遠近法」をクリックします。

ツールオプションのガイドグリッド線の数を「1」にします。

まず、左上隅付近を左へドラッグします。左端のビルの縦の線が垂直+ α になったところで止めます（後で右側を補正した時に左側も多少引っぱられるので）。

右上隅を右にドラッグします（右側のビルが垂直になるまで）。



左上のドラッグ
(垂直を少し過ぎた
所までドラッグ)



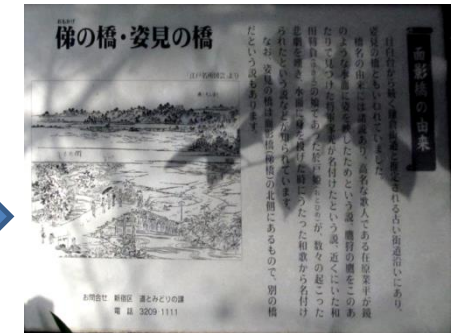
右上のドラッグ
(垂直になるまで)



歪補正
↓



こんな時も遠近法が使える



「変形」をクリック。 表示グリッドの表示をクリックして方眼線を消す。 →これで傾きが補正されました。